

横浜市立平安小学校



平安

令和元年6月1日

学校だより

6月号

あったかハートで Hey!安心!!

## 学校を再開します

学校長 久城 博之

ふと気が付くと、梅雨のたよりを聞く季節となりました。また、木々の葉の淡い新緑も日ごとにその色を濃くしつつあります。私たち人間は新型コロナウイルス対応に追われ、大変な日々を過ごしていますが、季節は着実に変わっています。

さて、先日25日を以って、神奈川県においても緊急事態宣言が解除されたことから、6月1日より学校が再開されることとなりました。3月3日からのおよそ3カ月もの長い間、子どもたちはもちろんのこと、保護者・地域の皆様にも難しい生活や日常活動等ご協力いただきまして本当にありがとうございました。

しかし、新型コロナウイルスへの心配がなくなったわけではなく、むしろ、様々なことに十分留意しながらの日々が当分続くこととなります。すでに、メール配信や郵送によるお手紙にてお知らせしましたように、本校ではまずは、子どもたちの健康と安全を守るために段階的に教育活動を進めてまいります。6月1日（月）～12日（金）はクラスを2グループに分けての隔日の午前授業、6月15日（月）～30日（火）は一斉での午前授業、そして、7月からは給食が始まるのでの平常授業となります。登校の仕方につきましては、安全確保のため普段通りの集団登校を基本とさせていただきます。

そして、登校後の学校生活ですが、この休校中にできなかった各教科の学習をどうするか、学力の定着をどのように図っていくかが学校としての大きな課題となってきます。現在のような3密（密閉・密集・密接）を避けなくてはならない状況はまだしばらく続きますので、授業時数を確保するために学校行事や様々な教育活動を大幅に変更したり、削減したりすることも考えなくてはなりません。

学力と同じく、心の面もケアをしていかななくてはなりません。自宅にて過ごす時間が多かったため、登校することだけでなく友達とのかかわりもうまくもてるかという不安も抱えているのではないのでしょうか。不安や心配を感じている様子がみられましたら、どうぞ遠慮なく学校や担任にご相談ください。

今まで当たり前のようにできていた学習や生活をすぐに取り戻すことができないということはとても厳しいことですが、一歩ずつ着実に子どもたちのために教育活動を再開したいと職員一同気持ちを新たにしてお取り組みまいります。

学校再開の第一歩、平常の規則正しい生活のリズムを子どもたちには再び身に付けてほしいと願っています。

今後も平安小学校のあらゆる教育活動に、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。